



みんなで考えてみませんか。私たちの性のこと、そして私たちにできること。  
 一人一人の性格が違うように、一人一人の性に対する考えは違います。  
 体の性を理由に、心の性まで決めつけることはできません。「性はグラデーション」とも言われるように、  
 性には多様なあり方があります。お互いの性を知り、尊重し合うことがとても大切です。  
 今回は、皆さんに性のあり方について考えてもらうため、「SOGI」を紹介します。

## 「SOGI」とは

「SOGI」は、<sup>セクシュアル</sup>「Sexual Orientation」と<sup>ジェンダー</sup>「Gender Identity」の頭文字をそれぞれとったものです。

- Sexual Orientation=性的指向…どの性別を好きになるか、ならないか
- Gender Identity=性自認…自分の性をどう認識しているか

「SOGI」は、性における属性を意味しており、性の多様さを象徴する言葉でもあります。

## 「LGBT」と「SOGI」の違い

「LGBT」は「L」レズビアン、「G」ゲイ、「B」バイセクシュアル、「T」トランスジェンダーなどの性的少数者を表す代表的な言葉です。

これに対し「SOGI」は、私たちそれぞれの性的指向や自分の性を表す言葉であり、全ての人に関わるものです。少数派と多数派とを仕切ることなく、性に関する人権問題や課題について、世界全体が「他人事」ではなく「自分事」として考えるためには、重要な考え方です。

つまり、「SOGI」とは、互いを尊重し、認め合うことのできるやさしいまちを実現するための一つのキーワードといえそうです。

## 違っているのが当たり前前の社会を目指して

どのような性的指向や性自認を持っていても、それが個性であり、それを認め合うことが、誰もが自分らしく生きる上でとても大切です。

鹿沼市では、令和元年6月から「鹿沼市パートナーシップ宣誓制度」をスタートしました。これは、同性カップルが互いを人生のパートナーとして、協力し合い、共同生活を送る宣誓を行うことで、一定の市民サービスにおいて、婚姻関係と同等のサービスを受けることができるというものです。

自分たちが自分たちらしく、将来に向かって生きていく。そんな皆さんを鹿沼市は応援します。そして、全ての人がお互いの違いを認め合う、多様性の社会の実現を目指していきます。

6月、パートナーシップ宣誓制度開始後初の宣誓がありました。誰もが自分らしく生きられる住み良い鹿沼市を目指しましょう。

